

2023年10月24日

◎九州産交バス株式会社  
◎産交バス株式会社

## 業界日本初※選べる賃金制度導入

～働きやすい環境、整いました～ ※2023/10/20時点  
当社調べ

九州産交バス株式会社（熊本市西区上代4丁目13番34号、代表取締役社長：岩崎 司晃）及び産交バス株式会社（熊本市西区上代4丁目13番34号、代表取締役社長：小柳 亮）は、2023年10月1日以降採用するバス運転士を対象に、選択可能な賃金制度の導入等採用待遇を大幅に改善いたします。具体的な内容は以下のとおりです。

### ▼選択可能な賃金制度の導入：ご自身の人生設計に応じてご選択ください！

- ・新規採用バス運転士は、自身の入社の際に、「退職金あり賃金制度」または「退職金なし賃金制度」のいずれかを選択します。
- ・「退職金なし賃金制度」を選択した場合、退職時に退職金の支給はないものの、年齢に応じて毎月15,000～25,000円の手当を支給します。
- ・年収例→40歳入社退職金「なし」制度選択：入社初年度理論年収4,143千円（諸手当含む）

### ▼入社支度金を25万円に増額：転職時における金銭面のご不安を解消！

- ・従来から2.5倍増額し、転職の決断を後押しします。

### ▼大型運転経験者優遇制度「30万円」の新設：即戦力の皆様、ご活用ください！

- ・大型免許既取得者は、採用試験時実施する実技試験に合格し入社する場合、総額30万円を「大型経験者手当」として分割支給します。※大型一種免許、大型二種免許所持者が対象

### ▼年間休日数：104日に増加：ウェルビーイングに注力します！

- ・働き方の見直し、生産性の向上を図ります。※定年退職後、継続雇用を希望する運転士は年齢に応じ年間休日数が最大120日となり、安心して活躍できる環境です。

これら新しい施策の実施と共に、2023年4月1日より実施している、初任給の引き上げ、無事故手当の新設、会社負担での脳ドッグ検診対象年齢の拡大等や更なる待遇改善への取り組みを継続していきます。バス運転士の新たな人材の獲得に努め、かつ離職率を低下させると共に、安全で快適なサービスを提供し、お客さま・地域の皆さまから選ばれる存在を目指します。

<プレスリリースに関するお問い合わせ先>  
九州産交バス株式会社  
管理本部管理課（担当：園部・後藤）  
TEL：096-325-8243 FAX：096-323-7301

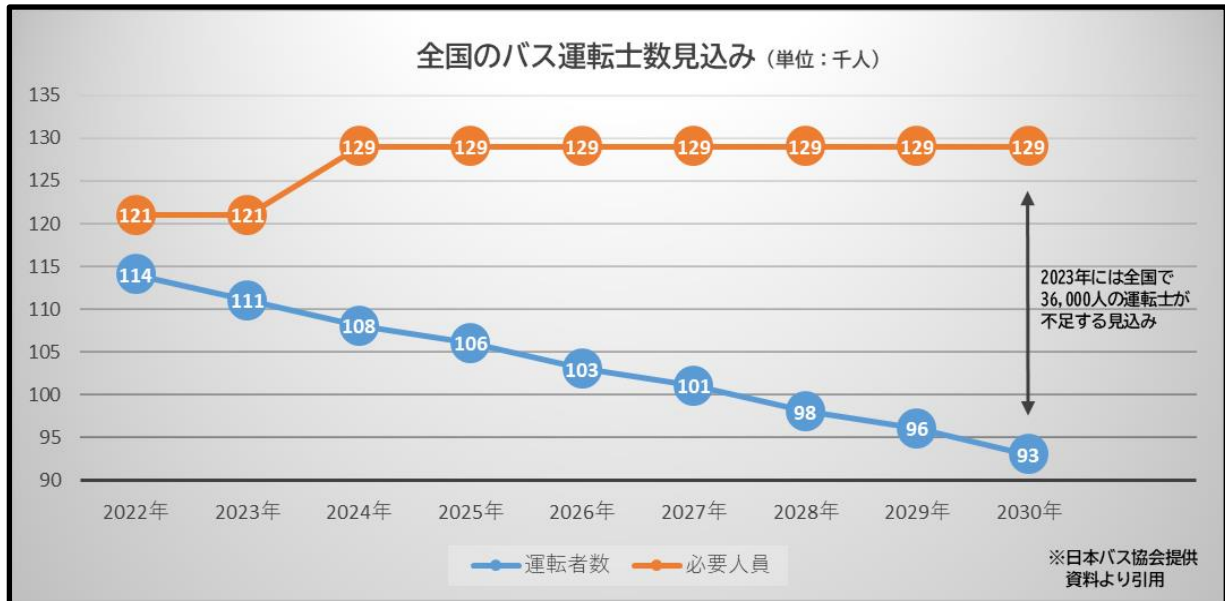


▲当社HPでも情報を発信しております。是非ご覧ください。

<参考資料>

▼バス業界における 2024 年問題

日本バス協会の全国のバス会社への聞き取り調査によりますと、2023 年度は全国で 12 万 1000 人のバス運転士が必要なのに対し、実際のバス運転士は 11 万 1000 人で、1 万人不足しているとしています。高齢化などを背景に担い手不足は今後も続き、バス運転士は 2030 年度には 9 万 3000 人まで減少し、2022 年における乗合バス及び貸切バスにおける輸送規模を維持するとした場合、不足する数は 3 万 6000 人まで増える試算となっています。



また、2024 年 4 月から改正適用される「改善基準告示（自動車運転者の労働時間等の改善のための基準）」により、バス運転士の年間労働時間上限が原則 3,300 時間に引き下げられるほか、退勤から次の出勤までの休息時間は、11 時間以上を基本とすることが求められ、現状のバスダイヤを維持するためには、これまで以上に運転士在籍数が求められます。

九州産交バスグループでは、さまざまな運転士確保策を実施して、引き続き公共交通の維持に取り組んでまいります。